

## 臨床研究の総合的推進に向けた検討について

平成20年2月14日

### 1. 背景と基本方針

臨床研究推進のための体制整備に関しては、第3期科学技術基本計画における分野別推進戦略の推進方策に取り上げられ、平成18年12月の総合科学技術会議では、制度改革について意見具申がなされた。今回、さらなる臨床研究の推進を図るため、支援体制の整備と人材育成を中心として課題を明らかにし、対応策について検討を行い、推進方策をとりまとめることを目指す。

### 2. 検討方法

ライフサイエンス PT のもとにある科学技術連携施策群「臨床研究・臨床への橋渡し研究」を活用して、ヒアリング等を行い、ライフサイエンス PT において検討、議論し、推進方策案をとりまとめる。その結果を基本政策推進専門調査会で検討、議論し、本会議において報告する。

### 3. 科学技術連携施策群「臨床研究・臨床への橋渡し研究」に係る打合せメンバー

松澤 佑次(座長) 住友病院院長  
廣橋 説雄 国立がんセンター総長  
岡野 光夫 東京女子医科大学先端生命医科学研究所所長  
川上 浩司 京都大学大学院医学研究科教授  
後藤 俊男 元アステラス製薬株式会社 執行役員 研究本部副本部長  
小安 重夫 慶應義塾大学医学部教授  
田中 紘一 財団法人先端医療振興財団先端医療センター センター長  
豊島 聡 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 審査センター長  
中村 和男 シミック株式会社 代表取締役会長兼社長  
永井 良三 東京大学大学院医学系研究科教授  
西川 伸一 独立行政法人理化学研究所発生・再生科学総合研究センター副センター長  
山本 一彦 東京大学大学院医学系研究科教授  
内閣府参事官(ライフサイエンス担当)  
文部科学省高等教育局医学教育課長  
文部科学省研究振興戦略官  
厚生労働省医政局研究開発振興課長  
経済産業省製造産業局生物化学産業課長

### 4. これまでの検討状況

次頁

## これまでの検討状況

### ○ 第1回検討

(第4回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 8月28日(水))  
有識者ヒアリング  
永井 良三 東京大学大学院医学系研究科教授「臨床研究推進の課題」

### ○ 第2回検討

(第5回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 10月9日(火))  
有識者ヒアリング “臨床研究者の卒前・卒後教育について”  
北島 政樹 国際医療福祉大学副学長、三田病院病院長 「医学教育における臨床研究」  
池田 康夫 慶応義塾大学医学部教授 「大学における臨床研究教育について」  
栗山 勝 福井大学医学部教授 「臨床研究者の卒前・卒後教育について 現状と課題」

### ○ 第3回検討

(第6回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 10月18日(木))  
有識者ヒアリング “臨床研究者のキャリアパス・インセンティブについて”  
藤原 康弘 国立がんセンター中央病院臨床検査部長  
村上 雅義 財団法人先端医療振興財団常務理事  
高橋 希人 日本製薬医学医師連合会会長

### ○ 第4回検討

(第7回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 10月30日(火))  
有識者ヒアリング “京都大学臨床研究修士コースと関係省の取組”  
福原 俊一 京都大学大学院医学研究科医療疫学分野教授  
「臨床研究者の人材育成の戦略とロードマップ」  
新木 一弘 厚生労働省医政局研究開発振興課長 「臨床研究人材育成について」  
三浦 公嗣 文部科学省高等教育局医学教育課長 「臨床研究支援のための人材養成」

### ○ 第5回検討

(第8回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 11月15日(木))  
推進方策案の検討

### ○ 第6回検討

(第9回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 12月4日(火))  
推進方策案の検討

### ○ 第7回検討

(第10回科学技術連携施策群「臨床研究・臨床の橋渡し研究」に係る打合せ 1月31日(木))  
推進方策案とりまとめ